



寺島中だより

教育目標

「深く考え自ら学ぶ生徒」「心豊かで思いやりのある生徒」「健やかでたくましい生徒」



『本年もどうぞよろしくお祝い申し上げます』

◆新年 明けましておめでとうございます。

新しい年2022年(令和4年)を迎えました。保護者・地域の皆様におかれましては、ご家族と共に健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。生徒たちは、本日明るくやる気に満ちた顔で登校し、希望に満ちた新しい年を迎えることができました。学習面や生活面について、また3年生は進路決定という目標に向かって新たな一歩を踏み出してほしいです。

1月から3月は次年度の進級・進学に備える期間です。1年間の総まとめ・総仕上げをして、一人一人が自分の良さや可能性を見いだす期間です。私たち教職員一同は、生徒たち一人一人が希望や目標を高くもって新たな年度に向かうようリードしていきたいと思っております。全ての生徒たちが『ダイヤモンドの輝き』を放ち、健康で楽しい学校生活を過ごせるよう願っています。

新年を迎え教職員一同、気持ちを新たに生徒たちと共に、充実した教育活動に取り組んでいきたいと考えております。今後とも、保護者・地域の皆様方の温かなご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



◆寅年について・・・調べてみました！！

十二支のうち、3番目の干支で、さらに細かく分類すると2022年は『壬寅(みずのえ・とら)』になるそうです。そして2022年は、「自然や環境を見つめ直す年」になるのでは・・・とも予想されています。ちなみに、過去の寅年について調べてみると、昭和以降では、朝鮮戦争勃発、アメリカ初の有人宇宙旅行、ハレー彗星大接近、1000円札発行、急激な円高などがありました。また、前回の寅年(2009年)を振り返って見ると、世相を表す漢字に「暑」が選ばれました。この年は観測史上1位の猛暑や、厳しい残暑により熱中症にかかる人が多発しました。自然が起因したことが起こっており、今年も注意が必要かも・・・です。

ここで、寅年生まれの有名人はというと・・・

- ・歴史上の人物なら、上杉謙信、徳川家康、大久保利通、吉田松陰など
- ・最近なら、千原ジュニア、石原良純、亀梨和也、山崎育三郎、草彅剛など

広瀬すず、イモトアヤコ、石原さとみ、北川景子、松田聖子など

様々なジャンルで活躍されている人が多いですね・・・

果たして、2022年の寅年はどんな年になるのでしょうか・・・？

いずれにしても、楽しいことや面白いことなどがたくさんあって、個人はもちろんですが、日本や世界の人々が、そして寺島中学校に関係する全ての人たちが、ダイヤモンドのような輝きを放つような一年になってほしいと思っております。

◆ 皆さんの家ではお正月に、玄関や床の間に鏡餅を飾った家も多いのではないのでしょうか。鏡餅は、大小の丸いお餅を2段に重ねたものです。その丸の形は鏡の形とも言われていますが、人間同士の円満な関係を表しているとも言われています。その鏡餅を今日(1月11日)お汁粉などにして食べる予定のお家もあるのではないのでしょうか。

「鏡開き」です。神様にお供えした鏡餅は、神様の魂が宿っていると考えられているので、包丁などの刃物でお餅を切るのは縁起が悪いとされていて、木槌や金槌でたたいて割って食べることから「鏡開き」は「鏡割り」とも言われています。

その年の神様に供えられた鏡餅が下げられ、その形が崩されることはお正月の終わりを意味しています。「まだまだお正月」と、「お正月気分」の気持ちが抜けきらない人がいるかもしれませんが、本日の鏡開き境に、学習や運動に対し気持ちを引き締めて取り組んでいきましょう。